

2017年12月18日  
日本空港ビルデング株式会社

## 第22回 ディスカバリーミュージアム 企画展 「未来をつなぐレガシー展」【第7期】 冬季オリンピック・パラリンピック



1972年札幌オリンピックのポスター  
(秩父宮記念スポーツ博物館蔵)



1998年長野オリンピックで  
清水宏保選手が使用したスケートシューズ



1998年長野オリンピック金メダル  
(秩父宮記念スポーツ博物館蔵)

いよいよ 2018 年平昌大会が近づく中、ディスカバリーミュージアムでは、第 22 回企画展「1964 年から 2020 年東京オリンピック・パラリンピックへ 未来をつなぐレガシー展」第7期の「冬季オリンピック・パラリンピック」がスタートします。冬季オリンピック・パラリンピックが日本にもたらしたさまざまなレガシー（遺産）をディスカバリーしてください。

### 記

- ・企画展 「1964 年から 2020 年東京オリンピック・パラリンピックへ 未来をつなぐレガシー展」
- ・期間 2017 年 12 月 22 日（金）～2018 年 4 月 1 日（日） ※入場無料
- ・主催 読売新聞社
- ・後援 東京都、公益財団法人日本オリンピック委員会
- ・協力 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
- ・監修 行吉正一（近代日本文学研究家・元東京都江戸東京博物館学芸員）
- ・主な内容 1972 年札幌大会のスキージャンプで表彰台を独占した「日の丸飛行隊」の活躍を伝える新聞記事や資料、98 年長野大会のスピードスケート男子 500 メートルで金メダルを獲得した清水宏保選手のスケート靴など、日本開催の冬季オリンピック・パラリンピックを中心に紹介します。  
2018 年平昌大会（オリンピック：2月9日～25 日、パラリンピック：3月8日～18 日）の期間中は、日本人選手の活躍をリアルタイムで紹介する予定です。
- ・特別企画 大田区の町工場が結集して開発した「下町ボブスレー」の実物展示や、カーリングのストーンの重さを体験できるコーナーなども設置します。

### ◆ディスカバリーミュージアム概要

- ・場 所 羽田空港国内線第 2 旅客ターミナル 3 階 南端
- ・開館時間 平日 11:00～18:30（最終入場 18:00）  
土日祝 10:00～18:30（最終入場 18:00）

以上

【 本件に関するお問い合わせ先 】

羽田空港ディスカバリーミュージアム

電話/FAX (03) 6428-8735 11:00 (土日祝 10:00) ~18:30